

広島市高取北・安西

ちいきほうかつしえん

地域包括支援センターニュース

当センターは、地域の皆様が安心して生活できるよう支援する総合相談窓口です。介護、医療、福祉など様々な面から総合的に支える地域の中核機関、広島市が社会福祉法人等に委託をして設置しています。専門職が連携をとって支援します。秘密は守ります。お電話でも結構です。相談は無料ですのでお気軽にご利用ください。

7/14 認知症多職種連携会議を開催しました！



👉 日高内科医院 日高医師による講演



👉 富士田民生委員による講演



👉 会場全体、意見交換の様子

認知症になってもその地域で住み続けられることを目的とした、認知症多職種連携会議を4年ぶりに対面にて開催しました。当日は83名のご参加があり町内会自治会、社会福祉協議会、民生委員や地域の方をはじめ医師、薬剤師、看護師、デイサービスやヘルパーなどの事業所スタッフ、ケアマネジャー、行政などの関係機関が集まって会議を行いました。多様な職種、地域団体の方と話すことで、認知症に関する課題やそれに対して何ができるのかなどを共有しました。

ステッカーの掲示にご協力をお願いします

高齢者見守り協力店



◎協力：安佐南区地域支えあい課
◎高齢者の方の福祉や健康のご相談は
広島市高取北・安西地域包括支援センターへ
TEL 082-878-9401 (高取北1丁目17-41)

見守りネットワーク
登録は、
こちらから！地域包括支援
センター
公式ライン

スーパーや商店、銀行、郵便局などにゆるやかな見守りを行っていただきながら、気にかけてあう地域づくりを行っております。

見守り協力店とは、気になる様子(例:店内で迷っている、おなじものばかり買う等の認知症の疑われる方)の高齢者がいた場合、地域包括支援センターに連絡し、連携体制が取れている店舗のことです。この活動において店舗等に責任が生じるものではありません。

しょうじょう わす にんちしょう
この 症 状 はもの忘れ？ 認知症？

もの忘れと認知症の記憶障害は違います。もの忘れが増えた気がするな、最近家族の様子がなにかおかしいなと感じたときは、歳のせいだと思わずに一度病院を受診してみてください。チェックリストをやってみましょう。答えは裏面に👉👉👉

	認知症	もの忘れ
①目の前の人の名前が思い出せない		
②目の前の人が誰なのかわからない		
③昨日なにを食べたか思い出せない		
④食べたこと自体を忘れてる		
⑤置き忘れ・紛失が頻繁にある		
⑥置き場所が思い出せないことがある		



7/13 安北学区 声かけさんのつどい



👉 安北学区において、『声かけネット 安北』の声かけさんを対象に開催しました。ご近所福祉クリエイター・酒井保先生にお越しいただき、ご講義をいただきました。社会とのつながりの大切さや、「自立とはできないを支えてもらう」ことを学ぶ機会になりました。



7/29 安学区 気にかけてあうまちづくりフォーラム



👉 安学区社会福祉協議会と安ネット運営委員会と共催で、『まちづくりフォーラム』を開催しました。講義を通して集いの場の重要性が分かったことや、周囲にどのような方が居るのか気にかかること、気にかけて合うことの大切さを振り返るきっかけとなりました。安学区の社会資源わがまちマップを作成しました。ご希望される方はお問い合わせ下さい。



7/30 人生会議をはじめよう



👉 もしもの時に備えて、今後のことを考える人生会議(ACP)の研修を行いました。男性の参加者も多く、若い世代の方もおられました。

「自分がもしもの時」を想定し、もしばなカードを使って、自分のありたい姿や家族に向けて想いを改めて考えるきっかけになったとの声を多く頂きました。



地域包括支援センターでは、各種研修の開催を行っております

最新の手口や被害状況を知るための消費者被害の研修をはじめ、高齢者虐待、金銭管理については成年後見制度といった説明や情報提供を行います。フレイルや認知症予防、介護保険制度のこともお伝え出来たらと思います。参加者のご都合や相談に応じて実施します。ぜひ、ご相談ください。



表面のチェックリストの答え：①もの忘れ ②認知症 ③もの忘れ ④認知症 ⑤認知症 ⑥もの忘れ



広島市高取北・安西地域包括支援センター
どこにでも出かけていきます お気軽にご相談ください！

電話 878-9401 住所 高取北1丁目17番41号
(慈光園の中にあります)

センター長 山城屋 / 主任介護支援専門員 竹田 / 社会福祉士 奥村・高堀・辻
看護師 植野 / 保健師 沖廣・藤本 / 介護支援専門員 松本・村上



▲ホームページを
ご覧いただけます